

毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成17年4月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は増加
- ・ 常用労働者数はやや増加

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で257,280円、前年同月比1.8%の増となった。(規模30人以上では293,572円、2.3%増)

(1) 所定内給与

全規模	235,806円、	2.0%増
規模30人以上	264,455円、	2.1%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	252,215円、	2.1%増
規模30人以上	286,303円、	1.9%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
金融・保険業 18.0%増、電気・ガス・熱供給・水道業 10.3%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
複合サービス事業 2.7%減、医療、福祉 2.6%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	5,065円	10.8%減
規模30人以上	7,269円	33.4%増

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	1.7%増
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で154.9時間、前年同月比1.3%の減となった。(規模30人以上では157.6時間、1.6%減)

(1) 所定内労働時間

全規模	145.0時間、	1.9%減
規模30人以上	146.3時間、	1.7%減

(2) 所定外労働時間

全規模	9.9時間、	6.4%増
規模30人以上	11.3時間、	増減なし

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
教育、学習支援業 7.8時間、59.2%増
飲食店、宿泊業 6.8時間、41.7%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
複合サービス事業 6.8時間 31.3%減
不動産業 4.8時間 21.3%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,591,771人、前年同月比0.6%の増となった。そのうち、パートタイム労働者は427,236人で、26.8%(男性労働者のうち12.2%、女性労働者のうち44.9%)を占めており、この比率は前年同月から0.6ポイント増加した。

・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	65.0%
卸売・小売業	41.9%
複合サービス事業	27.4%

* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。